

【科目名】英語 I (初級)		【担当教員】 Sam Suleiman
【授業区分】 教養分野 (外国語)	【授業コード】 1-05-0160-0-2	(メールアドレス)
【開講時期】 1 年次 前期	【選択必修】 選択	(オフィスアワー)
【単位数】 2 単位	【コマ数】 15 コマ	授業開講日、非常勤控室にて対応
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) プレイスメントテスト結果が、学校が定めた“初級”レベルに相当する者 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 講義には英英辞典 (電子辞書含む) とテキストを持参のこと。次の講義で取り上げるテキストページを毎講義時に選択するので、当日までに目を通しておくこと。「今日の話題提供」を持ち回りで行うので、個人あるいはグループで必ず貢献すること。		
【講義概要】 (目的) 現代社会における公用語としての英語、社会人の教養としての英語力 (英語検定準 2 級程度) を身につける。さまざまな領域の話題に慣れ親しみ、英語での表現力向上につなげる。 (方法) 教材はできる限り実用的な英語の文章を用い、英辞典を使用することで、英語で思考する習慣をつけて語彙を増やす。実生活に密着した最新の話題を英字新聞や英字雑誌などから取り入れ、映画、歌謡、インターネット上の英語 website など教材として活用し、個人やグループによる読解英訳作業や発表も行う。		
【一般教育目標(GIO)】 ・さまざまな領域の話題に慣れ親しみ、英語検定準 2 級程度の読解力・語彙力・表現力を身に付ける。 【行動目標(SBO)】 ・指定されたテーマに対して、英語で自分の意見を簡単に述べるができる。テキストに書かれた英文を、辞書を引きながら理解することができる。 ・英語で記述された分を別の表現に言い換える/書き換えることができる。		
【教科書・リザーブドブック】 Oxford 「Writing」 Second Editionーコピー		
【参考書】 和英辞典		
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 成績・評価基準は本学学則規定の G P A 制度に従う。 出席およびクラスで課された作業 50%、レポート 50%		

平成 26-28 年度以降入学者用

【達成度評価】		試験	小テ スト	レポート	成果発 表	実技	ポートフォ リオ	その他	合計
総合評価割合				50				50	100 点
評 価 指 標	取り込む力・知識			50					50
	思考・推論・創造の力								0
	コラボレーションとリーダーシップ								0
	発表力								0
	学修に取り組む姿勢							50	50
【授業日程と内容】									
回数	講義内容			授業の運営 方法		学修課題(予習・復習)		時 間 (分)	
1	オリエンテーション 自己紹介を英語で発表			講義 各自発表		自己紹介の文章			
2	テキスト 1. 4 "Sharing cultural information" ①			講義		①の復習			
3	テキスト 1. 4 "Sharing cultural information" ②			発表		発表文章の準備			
4	テキスト 1. 6 "Carrying out mini-projects" ①			講義		①の復習			
5	テキスト 1. 6 "Carrying out mini-projects" ②			発表		発表文章の準備			
6	テキスト 1. 11 "Internet greetings" ①			講義		①の復習			
7	テキスト 1. 11 "Internet greetings" ②			発表		発表文章の準備			
8	テキスト 2. 4 "Brainstorming" ①			講義		①の復習			
9	テキスト 2. 4 "Brainstorming" ②			発表		発表文章の準備			
10	テキスト 2. 6 "Imagining dialogues" ①			講義		①の復習			
11	テキスト 2. 6 "Imagining dialogues" ②			発表		発表文章の準備			
12	テキスト 2. 7 "Working from opening sentences " ①			講義		①の復習			
13	テキスト 2. 7 "Working from opening sentences " ②			発表		発表文章の準備			
14	テキスト 2. 14			講義		①の復習			

平成 26-28 年度以降入学者用

	"Reporting interviews " ①			
15	テキスト 2. 14 "Reporting interviews " ②	発表	発表文章の準備	

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。